

ミハル通信が「COMNEXT」「次世代」通信技術&ソリューション展」に出展

ミハル通信は、6月28日〜30日に東京ビッグサ
イトにて開催された「COMNEXT 第1回「次世代」通信技術&ソリューション展」に出展した。

ELL Liteコー
ナーでは鎌倉本社とミハ
ルブースの間でのHD映
像と音声の極超低遅延伝
送デモンストレーション
を行い、ELL Lite
の音声多チャンネル伝送
が可能にするイマーシブ
音響が体験できた。

「ELL Lite」で映像・音声の極超低遅延伝送を実現

伝送機器の場合、入出力する映像信号に音声をそ
れぞれの重畳させる必要
があるため、エンベッ
ド装置が必要になると
共に音質劣化が発生して
いました。その問題を解
決するために、今回は
『Dante』（オースト
リアのAudinate
社が開発したプロオー
ディオ向けデジタルオー
ディオネットワークス
テムのこと）および『M
ADI』（業務用機器で用
いられる多チャンネルの
デジタルオーディオのイ
ンターフェース規格）を
利用してオーディオシス
テムとELL Lite
間の音声のインターフェ
ースをとりました。東京
ビッグサイト側のパソコ
ン上のDAW（多チャン
ネル音声の録音再生編集
ソフト）に収録された複
数の楽器の音声データを
Dante対応のオーデ
ィオインターフェースを
介してELL Lite
に入力ミックスせずに
楽器ごとの非圧縮音声デ
ータとして伝送しまし
た。鎌倉本社まで伝送さ
れた非音声はELL L
iteからMADIで出
力しMADI対応のオー
ディオインターフェース
に受け渡します。そのオ
ーディオインターフェ
ース内で、ビッグサイトと
本社間の掛け合い用のマ
イクから入力される音声
チャンネルをIチャンネル
L追加し、MADIでE
LL Liteに受け渡
すことがお客様にわか
りやすいデモにしまし
たと話す。

「伝送されてきた音声
信号をパソコン上で動作
する空間オーディオミッ
クスを行うソフトに展開
し、リスナーが楽器奏者
に囲まれているような体
験をしてもらうことで空
間オーディオの面白さと
ELL Liteの必要
性を同時に感じてもらえ
るデモができたと思っ
ています。響きが素晴らしい
コンサートホール、例
えばシドニーのオペラハ
ウスのような響きの素晴
らしいホールに設置した
マルチチャンネルのマイ
ク音声を用いて、ELL L
iteを使用して日本まで伝
送し国内のコンサートホ
ールでそれらを再現する
といった応用例が考えら
れます。空間オーディオ
(サラウンドを含む)の手
法としては様々な方式が
開発されていますが、E
LL Liteによる非
圧縮多チャンネル音声の
伝送はそれらのどれとも
親和性が高いという点も
話した。

尾花氏は「このような
プロフェッショナルオー
ディオシステムと親和性
が高い映像コーデックは
世の中に存在しないと考
えており、カメラ映像と
共にDanteやMADI
で組まれた多チャンネ
ル音声を公衆回線経由で
遠隔地のホールまで伝送
するといったシステム望
んでいるようなエンター
テインメントにかかわる
システムインテグレータ
等に売り込んでいきたく
い」と述べた。

このほか、ELL 8K
を使った8Kリモート操
作展示コーナーでは、ブ
ース内に設置したリモコ
ンを使って、フレツツ光
回線経由で約40分遅れ
た鎌倉本社のRCシヨベ
ルカーを動かすデモ展示
を行った。鎌倉からのE
LL 8Kで極超低遅延伝
送されたシヨベルカーの
8Kライブ映像をみて、
遅延を感じることなくリ
モコンで操作でき、多く
の来場者が極超低遅延伝
送を体感し、注目を集め
た。



ELL Lite 2K / 4K



ELL Lite 8K エンコーダ / デ
コーダ